

被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類		番 号	28-13
原子炉建屋内	RB	R 3	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他()	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		
内 容		他作業遮へいボックスの流用（工法改善）			
作業部位		3号機原子炉建屋外			
概 略		他作業で使用していた遮へいボックスを流用して活用（工法改善）。			
評 価 (定性・定量)	効 果		対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	--	--	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細		<p>対策前 仮設遮へい小屋を設置したが、頭上からの線量寄与が多く、遮へい効果が想定より低かった。</p> <p>対策内容 共有の退避場所として、他作業で設置・使用していた作業エリア付近のボックスカルバートを活用できるよう、工程の調整を実施した。また、日々の使用タイムスケジュールを作成し、混雑を避けるよう調整した。</p>			
<p>対策前 仮設遮へい小屋の天井は遮へいなし。</p>					
<p>対策後</p>					